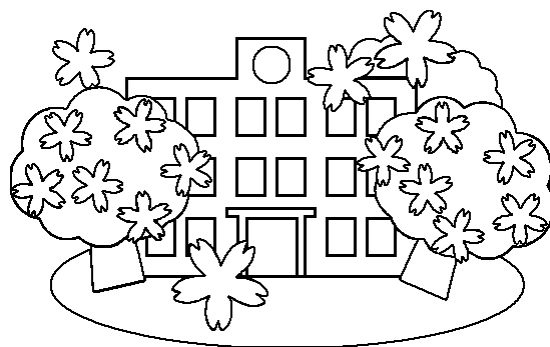


令和8年度 町田市立小山田南小学校

入学のしおり



- 1 学校生活について
- 2 入学に向けての準備
- 3 通学路および登下校について
- 4 保健関係について
- 5 給食について
- 6 特別支援教育・教育相談について

1 学校生活について

お子様が早く学校に慣れるために
《できるようになっておきたいこと・知っておきたいこと》

① 健康に気を付けていますか。

- 健康診断の結果をよく見て、受診が必要な場合は済ませておいてください。
- 自分の体の様子について「頭が痛い、気持ちが悪い」など言えるようにしてください。
- 外から帰ったら、手洗いうがいをする習慣をつけます。

② トイレは上手に使えていますか。

- 一人で行って、一人で始末できるようにします。
(みんなが使うトイレです。きれいに使うようにします。)
- 校庭やプールのトイレなど和式のトイレもあります。和式も使えるように、練習をしておいてください。
- 毎日登校前、決まった時刻にトイレをすませる習慣をつけます。
- 終わった後、流すことを忘れないようにします。
- トイレの後は、手を洗い、ハンカチで拭く習慣をつけます。

③ 挨拶や返事ははっきりできますか。

- 名前を呼ばれたら返事をします。
- 自分の名前や返事「はい」「いいえ」をはっきり言います。
- 日常生活で、自分から声を出して挨拶ができるようにします。

④ 自分のことは自分でできますか。

- 衣服を着たり、脱いだり、たたんだりできるようにします。(脱ぎ着しやすい服)
- ランドセルの扱い方を練習しておきます。
- 置き場を決めて、物を片付けるようにします。
- 自分の物と他人の物を区別できるようにします。

☆必ず全ての物に記名をしておいてください。(下着にも記名をお願いします。)

⑤ 規則正しい生活習慣を身に付けていますか。

- 早寝、早起きの習慣をつけます。(睡眠は10時間とるようにします。)
- 歯みがき、手洗い、うがいをする習慣をつけます。
- 毎日、清潔なハンカチを持つようにします。
- 食事は一定時間で終わらせるよう習慣をつけます。(学校給食は20分間程です。)
- 好き嫌いなく食べる習慣をつけます。

(☆嫌いな物でも、一口は食べるようにします。)

- スプーンやお箸の正しい持ち方を身に付けます。

- ⑥ 安全に登下校ができるようにしておきます。
- ・通学路を通るように教えておいてください。近所の上級生に頼んでおくとよいです。
 - ・1年生の中で、一緒に帰る人を探しておいてください。
 - ・寄り道をせずに歩く習慣をつけておきます。

☆入学前に親子で通学路を歩き、登下校の練習をしておいてください。

- ⑦ 親のあせりや競争心は、子供に不安をあたえます。
- “あせらず ゆっくりと 穏やかに” よく言い聞かせてください。

⑧ 学習その他の準備

- ・人の話を最後まで聞く習慣をつけておきます。
(子供の目を見て話をする。子供の話を落ち着いて聞く。)
 - ・自分の名前を読めるようにします。
- ◎正しい鉛筆の持ち方を身に付けます。
- ・指先をできるだけ使うようにしましょう。
(紙を折る、はさみで切る、ひもを結ぶ、雑巾をしぼる、のりで紙を貼るなど)
 - ・絵本を読み聞かせしてください。
 - ・給食の配膳がすぐに始まるので、ご飯をよそう、汁物を注ぐなどの練習もしておいてください。

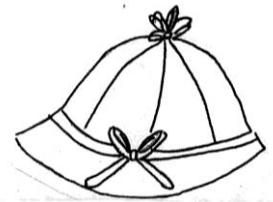
⑨ 欠席・遅刻・早退について

- ・欠席の時は欠席理由を連絡システム「tetoru (テトル)」で連絡してください。
※できるだけ電話での連絡はしないようにお願いいたします。
※「tetoru (テトル)」の登録は入学式で行います。
- ・遅刻のときは保護者が必ず一緒に登校し、担任に引き渡してください。
- ・早退の時は必ず保護者が来校し、担任か養護教諭から引き取ってください。
(不審者や交通事故などが心配されますので、遅刻・早退時は必ず保護者の付き添いをお願いいたします。)

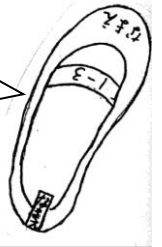
2 入学に向けての準備

入学までに準備していただく物・・・シンプルな物を用意してください。

- ☆筆箱（カンペンケースや袋状のものは不可）
- ☆鉛筆（2Bを2～3本と赤鉛筆1本。キャップなし）
- ☆消しゴム（よく消えるシンプルで匂いがいいものを1個）
- ☆下じき（無地のもの）
- ☆はさみ（児童用のキャップがあるもの）
- ☆黄色い帽子（交通安全のため）・・・市販の物
- ☆上履き（白のバレシューズ）※2カ所に記名
- ☆手提げ袋（布製）絵本などを入れます。
- ☆油粘土（ケース付き）・粘土板（園で使用してたものも可）
- ★ナフキン・マスク・給食着・給食帽子（4ページ参照）
- ★防災頭巾・頭巾カバー（5、6ページ参照）
- ★体育着（半袖（白）・短パン（紺）・赤白帽子）（7ページ参照）



相手から読めるように
記名をしてください。
（クラスは5月から）



教材費等の集金は、
2023年度から学校で
はなく町田市で行って
います。詳しくは、
町田市教育委員会から
送られている書類を御
確認ください。

学校で一括購入する物

連絡帳・連絡袋・ノート類・道具箱・クレヨン・のり（2種類）
クーピー・生活科バッグ・クロームブックのケース・鉛筆シャープ

（参考）町田市の集金スケジュール※2025年度実績

9月…11,724円（入学セット含む）1月…2,340円 3月…1,267円

学校で販売するもの

- ・鍵盤ハーモニカ・水着・絵の具（入学後、学校で販売があります。）
- ※算数ブロックは、学校のものを貸し出して使用するため、購入する必要はありません。

服装について

- ・衣服・・・動きやすく、脱ぎ着のしやすいもの。
（ファスナー、ボタンなども自分でできる服）
なるべくポケットのあるもの。（ハンカチ・ティッシュを入れます。）
- ・外履き・・・自由ですが、体育の時も使用しますので、運動しやすい靴。
（ひも靴は、自分で結べるようになってから。）
- ・長い髪の毛は、ゴムなどでまとめるようにします。

持ち物には、全てに
ひらがなで記名を
してください。

その他

- ・体育着袋と上履き入れは、フックにつるせるようにしてください。
（ひもなどの輪を、持ち手の上部につけておく。）



ナフキン・給食帽子・マスク・給食着について

ナフキン・給食帽子・マスク・給食着は、すべて個人持ちになります。ナフキンと帽子、マスクは、毎日、巾着袋などに入れて持たせてください。給食着は、使ったら週末に持ち帰りますので、洗濯をして持たせてください。

ナフキンについて

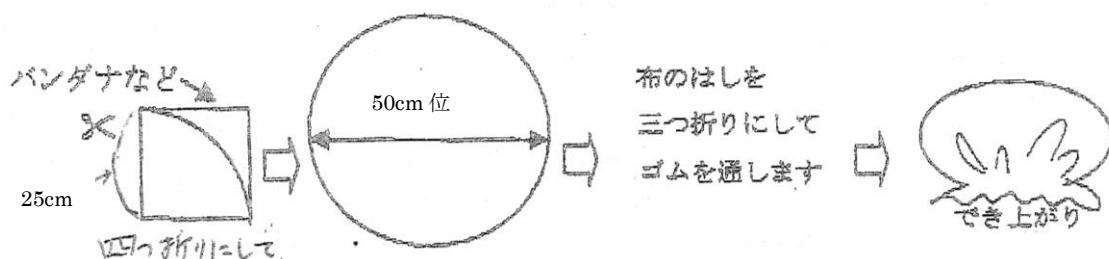
給食のときに、机の上に敷いて使います。毎日使いますので、複数枚用意をしてください。正方形でも長方形でも構いません。机の大きさは、40cm×60cm程度です。ナフキンと給食帽子を入れる巾着袋も一緒に用意をお願いします。

給食帽子について

給食配膳のときに、全員帽子をかぶります。手作りでも市販のものでも結構です。毎日使いますので、3枚ぐらいあるとよいと思います。

《簡単な作り方(例)》

サイズは、お子さんの頭の大きさに合わせてください。記名を忘れずにお願いします。



給食着について

給食当番のときだけ使用します。学校指定店はありません。色・柄は問いません。衛生面、着やすさを考慮し、前ボタンの白衣型、もしくは手首や首回りがゴム仕様のスモック型（長袖）が望ましいです。既製品でも手作りでも構いません。合わせて給食着を入れる袋も御用意ください。給食着と袋それぞれに記名をお願いします。

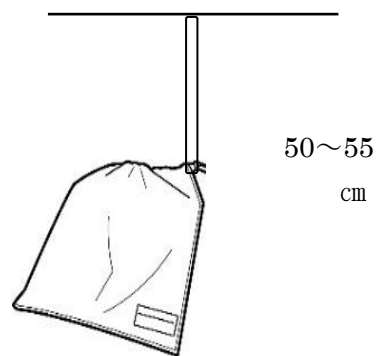
(ボタンの白衣型の場合、ボタンの付け外しがスムーズにできるようにお家で練習してください。)



白衣型



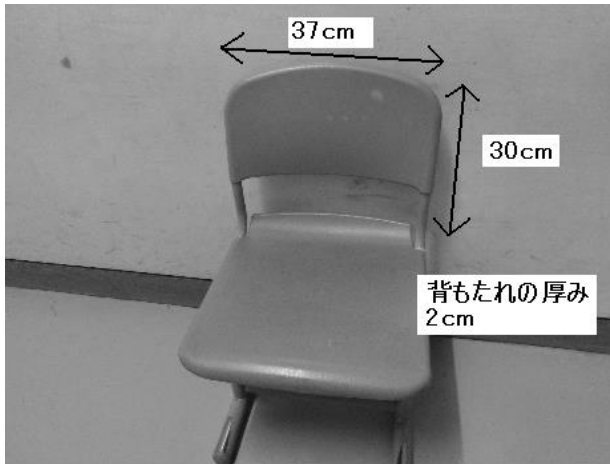
スモック型



袋は、床につかないようにひもの長さ込みで50cm～55cm位の長さにしてください。

防災頭巾について（6年間使用）

学校では、火災や地震の災害に備えて、定期的に避難訓練を実施しています。そして、落下物や火の粉などから身を守り、安全に避難するために防災頭巾を使用しています。防災頭巾は、普段は椅子の背当てにして使います。



少しゆとりを持って作ってください。

*手作りする場合、布地はキルティングが適しています。薄い布地だと、防災ずきんの重みで背もたれ部分が外れやすくなり、床に落ちてしまいます。

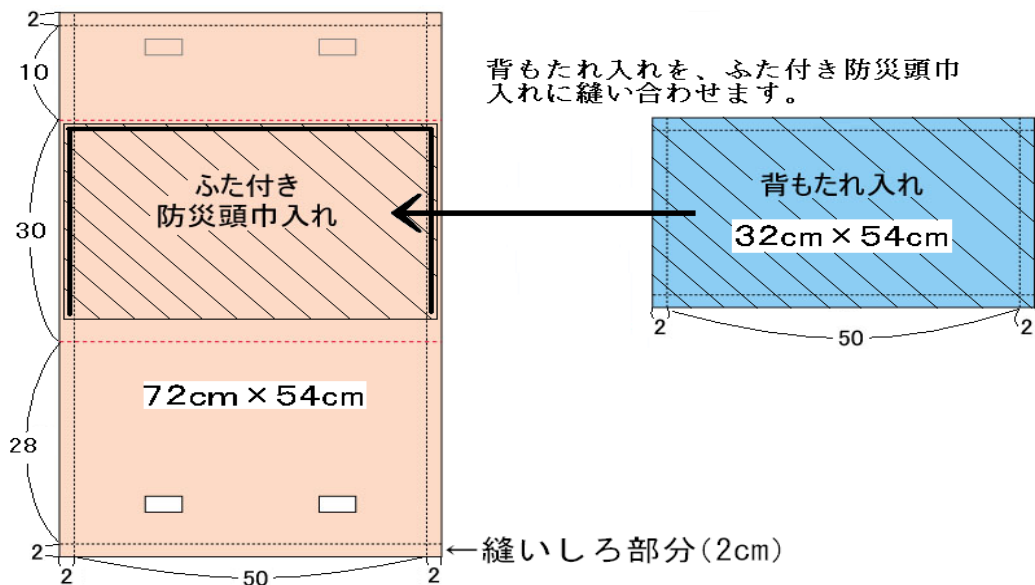
*ゴムで椅子に掛けるタイプのものも、ゴムが伸びて落ちやすくなることがあります。

*防災頭巾の大きさによっては、このカバーに入らないこともあります。サイズをよく確認して、用意してください。*また、防災頭巾は幼稚園や保育園の時の物を再使用しても構いませんが、お子さんが大きくなって入らなくなったら、買い替えてください。

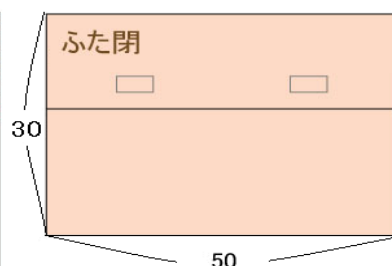
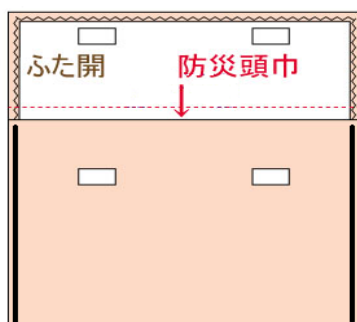
防災頭巾入れの作成例

※ 既製品を購入されても結構です。

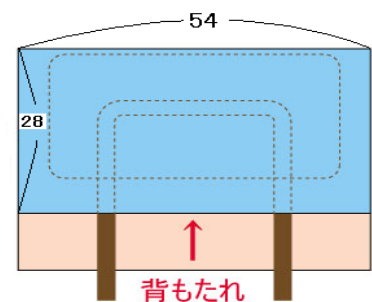
参考（例）



↓ 図のように折り、縫う。



裏に背もたれ入れが付いている状態です。



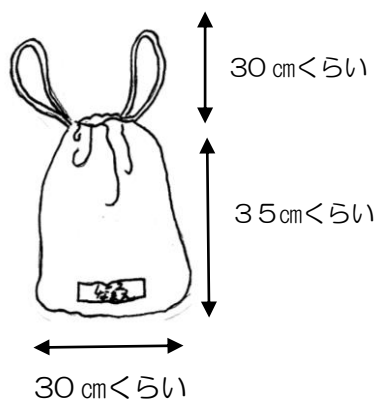
完成！

体育着について

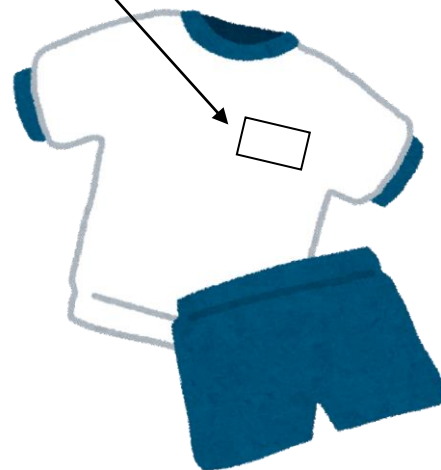
半袖（白色）、短パン（紺色）、赤白帽子、体育着を入れる袋の準備をお願いします。学校指定の体育着はありませんので、各自で用意をお願いします。

半袖の体育着の左胸に、名札（縦5cm、横10cm程度）を縫い付けてください。アイロン接着でも結構ですが、はがれやすいので、その場合は四隅を縫い留めてください。体育着の左胸の名札は、氏名のみ記入をお願いします。その他の持ち物につきましては、5月にクラスが分かったら、クラス名を入れてください。つばさ学級の児童も、交流級のクラス名を書いてください。短パン、赤白帽子、袋にも、記名をお願いします。

体育着を入れる袋は、着替えた私服も入れられるように、ある程度の大きさのものを用意してください。



なまえ
(ひらがな)



3 通学路および登下校について

登校・・・近所の友達や上級生と一緒に登校させてください。

(8:00～8:15までに教室に入れるようにします。)

下校・・・4月8日(水)から、当面の間は、グループ別に担当者が指定の場所(9ページ参考)まで送って行きます。その後は、児童のみで下校します。

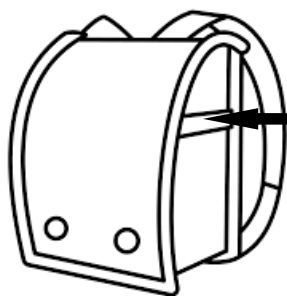
※1 地図で、グループ別下校の最終地点、通り道などを御確認ください。

※2 下校グループのリボンをランドセル等の右側の見える場所に結び付けてください。

学童に行く児童は、地区のリボンと学童のリボン、2つ付けてください。

(リボンは、本日お持ち帰りください。)

例



ランドセルの場合、
右側のこの部分に
リボンを結びつけてください。

※3 登下校中に発生したけがについて、医療機関にかかった場合の日本スポーツ振興センターによる医療給付制度は、決められた通学路を通っていた場合にのみ適用されますので御注意ください。

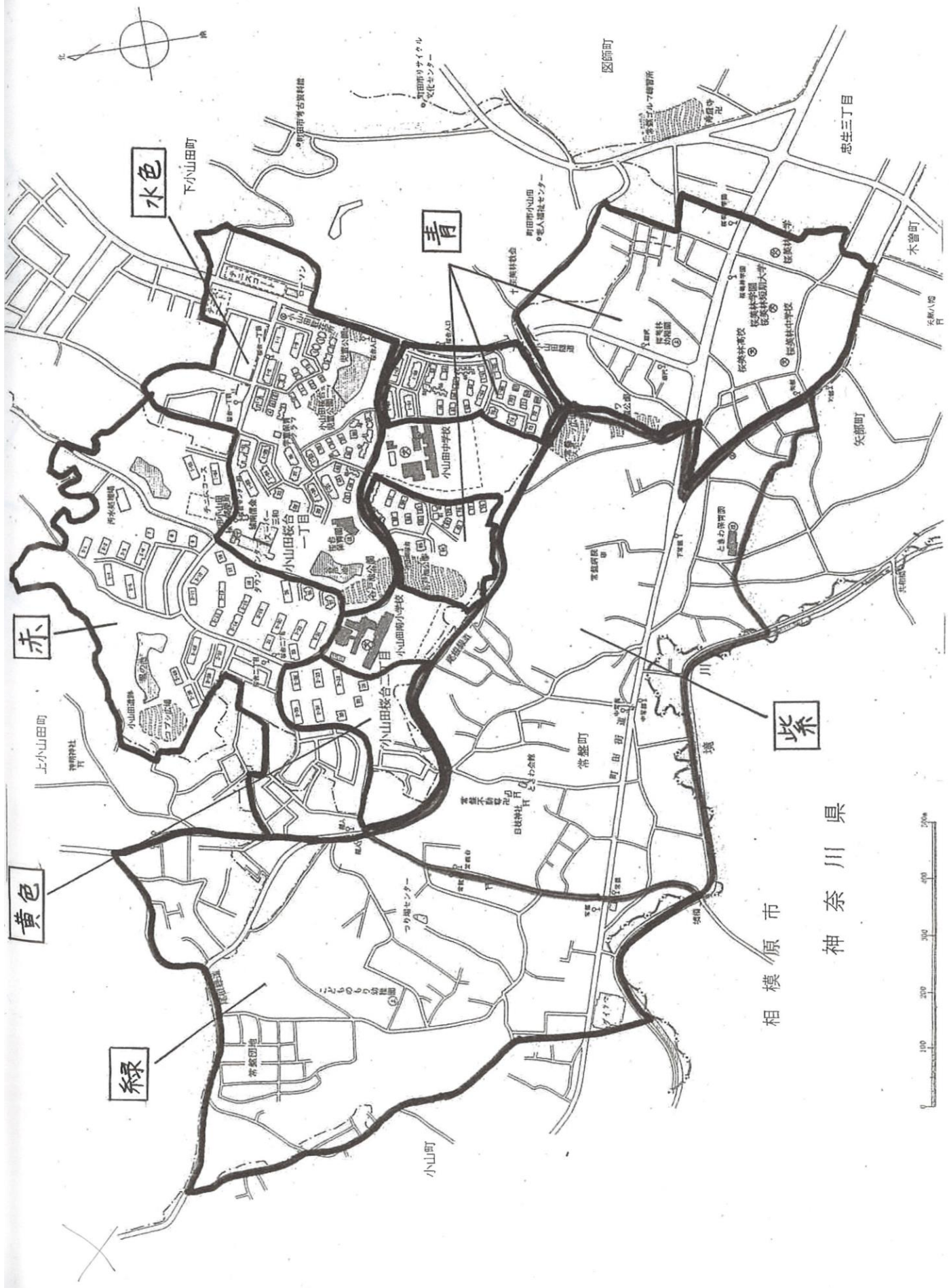
(黄色いワッペン、ランドセル等のファスナーポケットのところに、入れておいてください。安全ピンが危ないので、帽子には付けしないでください。遠足等、ランドセル等を使わないときは、リュックサックや手提げ袋のポケットにお入れください。)

下校の際のグループ分け

グループ名	地 区 名		最 終 地 点
黄グループ	桜台団地	2 - 9・2-10 2 - 11 (28~36)	36号棟付近の 入り口
赤グループ	桜台団地	2-13 (1~24) 2-15 (1~9) 上小山田	「桜台2丁目」 バス停手前の横断歩道を 渡る前
	桜台団地	1 - 2 (94~95) 2 - 2 (1~9) 2 - 3 (4~43) 2 - 4 (10~18) 2 - 5 (19~27)	本校給食室前の横断歩道 のところ
緑グループ	上常盤・常盤団地・上小山田		種入のバス通りを渡った ところ
水色グループ	桜台団地 と 下小山田 (桜台保育園 学童利用者)	1 - 2 (1~19) 1 - 5 (21~32) 1 - 7 (33~47)	桜台保育園前
青グループ	桜台団地 と 桜 美 林	1-10 (48~51) 1-11 (53~75) 1-16 (76~93) 常盤	「桜台入り口」 バス停の少し手前
紫グループ	中常盤・下常盤・矢部 富士見台・陽だまりの丘		「中常盤」バス停前
白グループ	桜の森学童保育グループ(小山田南小学校内の学童保育)		

※学童保育を利用する場合、自宅のグループと学童保育グループの2色のリボンを付けてください。
QRコードを読み取りお子さんの色等を入力してください。
下校時の名簿として使用させていただきます。
本日、入力ができない場合は、用紙へ記入して提出をお願いします。

「下校グループ」について



4 保健関係について

就学時健康診断は11月にすみましたが、お子さんの健康状態はいかがでしょう。入学までに、むし歯などの治療を済ませ、健康面からも支障のないようにし、安心して就学していただきたいと思います。入学後、楽しく元気な学校生活が送れるよう、御協力をお願いします。

1 保健室はこんなところです

- ① 軽いけがの応急手当をします。
- ② 体の具合が悪いとき、一時的に休養したり、お迎えに来ていただくまでの間利用したりします。
(内服薬はありません。)
- ③ 定期健康診断を行い、児童の健康管理をします。
- ④ 心や体の悩みの相談にのったり、情報提供したりします。

2 毎朝の健康観察について

一日の学校生活を楽しく安全に過ごすためには、健康であることが基本です。登校前には必ずお子様の健康状態の観察をお願いします。寝起きが悪い、朝食が進まない、ぐずぐずしているなどいつもと様子が異なる時は、具合が悪いときの注意信号です。

- ・顔色は良いか
- ・頭痛や腹痛を訴えていないか
- ・便の様子はどうか(下痢や便秘等)
- ・発熱はないか など

※体調が悪いときには、無理をせずに御家庭で休養してください。

3 健康診断について

学校では、毎年健康診断を行い、児童の健康管理をしています。

- ・発育測定(身長 体重)
- ・聴力検査
- ・視力検査
- ・色覚検査(4年希望者)
- ・内科検診(結核検診 運動器検診)
- ・眼科検診
- ・歯科検診
- ・耳鼻科検診
- ・心電図検査(1年生のみ)
- ・尿検査

疾病や異常の疑いのある場合には、お知らせしますので、専門医や主治医で早めに治療、検査を受けていただくようお願いします。

4 出席停止について

学校保健安全法に定められている学校感染症にかかった場合は、感染予防のため『出席停止』の措置をとります。医師より感染症と診断された場合は、すぐに御連絡ください。また、登校再開の際は登校許可証が必要となります。なお、出席停止期間は、欠席扱いにはなりません。

登校許可証等の取り扱いは以下のとおりです。

感染症	学校への提出書類	記入者
百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、咽頭結膜熱、結核 髄膜炎菌性髄膜炎、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、溶連菌感染症	町田市共通の登校許可証 ※学校からお渡しします	医師
インフルエンザ、感染性胃腸炎 新型コロナウイルス感染症 など	学校独自の罹患届 ※学校 HP から印刷できます ※学校からお渡しします	保護者

5 スポーツ振興センターによる災害共済給付制度・学校災害補償保険について

児童が学校管理下（授業中、休み時間）や登下校中などにけがをした場合、かかった医療費等が支給される「日本スポーツ振興センター」の制度があります。掛け金は町田市が負担し、入学と同時に全児童がこの制度に加入します。学校管理下等でのけがで受診した場合は、お申し出ください。ただし、総治療費が保険点数500点未満（3割負担した場合の窓口支払い合計額1500円未満が目安）のものについては対象外となりますので御了承ください。

また、スポーツ振興センターの上乗せ保険として「学校災害補償保険」にも市で加入しております。こちらは学校管理下における事故等で入院した場合に対象となります。対象となる場合はお声がけいたします。

6 健康調査票・緊急時連絡先について

児童の健康状態把握のため、健康調査票を記入していただきます。その中に緊急連絡先を記入する欄があります。学校で急に具合が悪くなったり、けがをしたりして医師の手当てが必要と思われる場合には、迎えに来ていただきます。緊急時に必ず連絡がとれるようにしてください。

- ・健康調査票の緊急時の連絡先は、必ず複数御記入ください。
- ・携帯電話やお勤め先の電話番号を御記入ください。
- ・連絡先が変わった場合には、必ず御連絡ください。

7 けがの手当てについて

学校でできる手当ては、応急手当です。その後の手当ては、各家庭でお願いすることになります。

けがについては、必ず経過観察を行ってください。また放課後や家、習い事でのけがは、家庭で手当てをしてください。

8 欠席連絡について

欠席の時は理由を連絡システム「tetoru（テトル）」に入力していただきます。体調不良の場合は、症状も御記入ください。

アプリの登録については、入学式の日に行っていただきます。



5 学校給食について

給食は単にお昼を食べるということだけでなく、実際の「食事」という生きた教材を使い、栄養の大切さに気付き、健康によい食事のとり方を知って、好き嫌いせず残さず食べる意識を高めるねらいがあります。また、友達や先生と一緒に食事や運搬・配膳・後片付けなどを通して、望ましい人間関係を育成すること、および食事の基本マナーを体得するなどのねらいもあります。

1 給食内容

児童の食事摂取基準をもとに、とりにくいカルシウム、鉄分、食物繊維の摂取に心がけています。

- ① おいしくて、栄養バランスのよい食事
- ② 季節感のある食事（旬の食材を使用、季節の行事）
- ③ 材料を幅広く取り入れた食事（国産中心・地元農家の野菜）
- ④ 手作りの食事：化学調味料は使用していません（だしは削り節、昆布、煮干、鶏がら、豚骨、香味野菜等を使用）。市販の冷凍食品や調理加工食品は極力使用しません。
- ⑤ 安全・衛生に気を付けた食事
- ⑥ 原則として牛乳が毎日200ml

※給食では様々な食材を取り入れています。初めて食べるものは食物アレルギーを引き起こす恐れがあります。そのため、御家庭でも入学前にいろいろな食材を食べてみていただけるよう、御協力をお願いいたします。

2 アレルギー対応について

町田市の「小学校給食における食物アレルギー対応の手引き」に添って、対応しています。除去食対応が必要な方については、保護者の方と面談をした上で、対応を行います。心配な点等ございましたら随時栄養士、養護教諭まで御相談ください。

3 食器

PEN 樹脂食器3点（菜皿、深皿、飯碗）、箸・スプーン・フォーク

4 給食当番用白衣

個人で用意したもの（白衣・帽子）を使用

当番になったときは、週末に持ち帰り洗濯をして、月曜日に持参してください。

帽子は毎日着用するので、必ず持ってくるようお願いいたします。

5 ナフキン・マスクの用意

給食を食べるときに、ナフキンを敷きます。マスクは、配膳の際に毎日使います。毎日清潔なものを持たせてください。



6 特別支援教育・教育相談について



特別支援教育とは、発達障がい（LD、ADHD、自閉スペクトラム症等）や言語・^がいも含めて、特に支援が必要な子供たちに対して、その一人一人にあった適切な教育や指導などを行うものです。通常の学級の中には、発達障がいなどにより学習面や生活面で特別な教育的支援が必要なお子さんがいます。これらの子供たちに対しても、一人一人に応じた指導を行うことが大切であるという考え方が特別支援教育です。障がいのあるなしにかかわらず、どの子も互いに助け合い高め合って伸びていきます。どんなに些細なことでも構いません。お子様のことで何か心配なことがありましたら、遠慮なく御相談ください。

たとえば、こんなことはどうでしょう・・・
「頑張れ」と言われても、できないこともあります。

身の回りの整理整頓

コミュニケーション

忘れ物

集中力

小山田南小学校では、特別支援コーディネーターを中心に、保護者のみなさんと共通理解を図りながら学校生活や家庭生活の支援の仕方や具体的な手立てを検討していきます。

☆校内では、次のような支援体制があります。

○特別支援学級（つばさ学級）

一人ひとりにきめ細かな教育を行う少人数の学級です。それぞれに合った目標を保護者の方と決めて学習を進めていきます。個別の学習だけでなく、人との関わり方についても集団の中で学ぶことができます。

○通級指導教室

校内には、通常の学級に在籍しながら、学校生活により適応できるように支援や指導を受けられる教室があります。週に1～2時間通常の学級を抜けてそれぞれの教室に通います。以下の教室は、相談の上、申し込みが必要となります。

サポートルーム

知的な遅れがないものの発達のアンバランスがある児童、対人関係や集団の適応が困難な児童、特定の場面でうまく話せなかったりする児童などが対象です。

ことばの教室

発音や話すときにつまったり同じ音を繰り返したりする吃音などの課題がみられる児童が対象です。

きこえの教室

難聴などにより、聞こえ方に困難さを抱える児童が対象です。

ひとみの教室

弱視などにより、見え方に困難さを抱える児童が対象です。

○スクールカウンセラー

週に1日、小山田南小学校で勤務しています。子供たちや保護者の方の相談にのっています。不安なことがありましたら、一人で悩まずに、ぜひ気軽に御相談ください。連絡帳や電話などで、予約を受け付けています。（学校に御連絡ください。）

☆校外にも**教育センター**という、相談にのってもらえる機関があります。学校から紹介することができます。